



平成 30 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 日本カーバイド工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 松尾 時雄
(コード番号 4064 東証第 1 部)
問合せ先 経営企画部長 竹内 利二
(TEL. 03-5462-8224)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び債権放棄に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 10 月 29 日開催の取締役会において、下記のとおり、当社 100%出資の連結子会社であるエヌシーアイ電子株式会社を吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、本合併の決議にあたり、当社がエヌシーアイ電子株式会社に対して有する債権のうち貸付金を放棄することを併せて決議いたしました。

なお、本合併は、100%出資の子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

エヌシーアイ電子株式会社は、平成 28 年 8 月 30 日に公表いたしましたとおり、プリント配線板事業からの撤退を決定した後、お客様との契約関係等を順次終了し、現在では生産を停止しております。

このような状況に鑑み、当社グループ内の事務効率の向上や経営資源の集中管理を図るため、同社を当社に吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

当社取締役会決議日	平成 30 年 10 月 29 日
合併契約締結日	平成 30 年 10 月 29 日
合併期日（効力発生日）	平成 30 年 12 月 31 日（予定）

なお、本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併に該当し、エヌシーアイ電子株式会社においては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併に該当するため、それぞれの合併契約承認株主総会を開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式であり、エヌシーアイ電子株式会社は解散いたします。なお、同社は債務超過となっておりますが、本合併に先立ち、当社が同社に対して有する債権のうち貸付金の全額 1,160 百万円を放棄することにより債務超過状態を解消した後合併する予定です。

(3) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事者の概要（平成 30 年 3 月 31 日現在）

	存続会社	消滅会社
商号	日本カーバイド工業株式会社	エヌシーアイ電子株式会社
本店所在地	東京都港区港南二丁目 16 番 2 号	福島県須賀川市横山町 93 番
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松尾 時雄	代表取締役社長 横田 祐一
事業内容	機能製品事業、電子・光学製品事業、建材関連事業、エンジニアリング事業	プリント配線板の製造、販売
資本金	7,034 百万円	10 百万円
設立年月日	昭和 10 年 10 月 8 日	昭和 45 年 6 月 27 日
発行済株式総数	8,194,029 株	3,980,000 株
決算期	3 月 31 日	12 月 31 日
大株主及び持株比率	旭硝子株式会社 9.54% デンカ株式会社 5.01% 株式会社三菱東京UFJ銀行 4.07% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 3.46% 明治安田生命保険相互会社 3.42% 東京海上日動火災保険株式会社 3.30%	日本カーバイド工業株式会社 100%
直前事業年度の財政状況及び経営成績		
	平成 30 年 3 月期（連結）	平成 29 年 12 月期（単体）
総資産	62,114 百万円	470 百万円
純資産	24,285 百万円	△966 百万円
1 株当たり純資産	2,810.34 円	△242.80 円
売上高	50,761 百万円	500 百万円
営業利益	3,232 百万円	△200 百万円
経常利益	3,375 百万円	△200 百万円
当期純利益	2,736 百万円	104 百万円
1 株当たり当期純利益	334.27 円	26.18 円

4. 本合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

なお、当社は、平成 30 年 4 月 1 日付で組織変更を行い、セグメント情報における報告セグメントを、従来の「機能製品」「電子・光学製品」「建材関連」及び「エンジニアリング」から、「電子・機能製品」「フィルム・シート製品」「建材関連」及び「エンジニアリング」へ変更しております。

5. 業績に与える影響

当社は、本合併に先立ち債権放棄を実施いたしますが、単体決算においては、過年度に貸倒引当金を設定しているため、影響は軽微であります。なお、連結決算においては、当社 100%出資の連結子会社との合併であるため、影響はありません。

なお、最近の業績等の動向を踏まえ、平成 31 年 3 月期の第 2 四半期連結業績予想の修正のみを本日公表しております。

(ご参考) 平成 31 年 3 月期の連結業績予想 (平成 30 年 10 月 29 日公表)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第 2 四半期 (累計)	24,500 百万円	1,500 百万円	1,700 百万円	1,400 百万円
通 期	52,000 百万円	3,400 百万円	3,500 百万円	2,400 百万円

以 上